

令和5年度第2回学校運営協議会議事録

校名	大阪府立金岡高等学校
校長名	高崎 克司

開催日時	令和5年12月15日(金)14:00～15:30
開催場所	大阪府立金岡高等学校 校長室
出席者(委員)	山東委員 西川委員 青島委員 西村委員 齊田委員 加治屋委員
出席者(学校)	高崎校長 石川事務長 澤田教頭 門内首席 藤本首席 海老原教諭(進路指導部長) 松本展教諭(第三学年主任) 高木教諭(第二学年主任) 農端教諭(第三学年主任)
傍聴者	なし
協議資料	学校経営計画進捗状況 スクール・ポリシー案提出用紙 進路状況 令和6年度使用教科書一覧 スタサポ結果まとめ
備考	

議題等(次第順)	
<p>1) 令和5年度学校経営計画の進捗状況</p> <p>2) スクール・ポリシー案について</p> <p>3) 創立50周年記念式典について</p> <p>4) 進路状況(中間報告)、およびベネッセ・スタディサポートの結果</p> <p>5) 各学年より近況報告</p> <p>6) 令和6年度採択教科書</p> <p>7) その他</p>	
協議内容・承認事項等(意見の概要)	
<p>実施要項第4条(保護者からの意見)に係る報告 現時点において、保護者からの意見はない</p> <p>1)</p> <p>&gt;未達成</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・研究授業・研修の参加</li> <li>・GTZの割合</li> </ul> <p>(意見)</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・GTZはテストで決まる値か。金岡高校はCゾーンが多いということか。 中学生の頃にコロナが流行っていたので、学習状況がよくないのでは。 →A・Bゾーンが減ってきたことは進学が多い金岡高校にとっては注視しなければならない</li> <li>・スタディーサポートの活用について。2回受けた時に満点取れたらいい、というような取り組みなど、活用方法について考えていけばよいのではないだろうか。</li> <li>・難関校と私立中堅校とは →国公立、関関同立、関東のそれに類する大学。中堅は産近甲龍のイメージです。</li> <li>・図書では500目標から590に増えているのは良いことでは。傾向はわかりますか。 →傾向はわからないが、1年生のKPでビブリオバトルを実施している。その際、図書室の本を利用している。最近の本も含めて、図書の予算はかなりつけており、毎年新しい本が増えており充実している。</li> <li>・図書室の活用について、中学からの学び直しなど、勉強に対する動機付けを示すことができれば、大きな動機付けにつながるのでは。</li> </ul> <p>2)</p> <p>目標を達成した、できそうなものは</p> <p>生徒に関して、「ICT関連」項目達成が3項目、「生徒間で尊重しあう」や「生徒会は自主的に任命される」などが達成。</p> <p>教員向けは、「校内研修5回実施する」、既に3回実施し、あと2回実施予定。「働き方改革」、残業80時間超が昨年51→26名に減少。</p> <p>達成が厳しいのは</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・外部の研修や授業見学に行く。目標25回→現在11回。(コロナで研修が減り、オンライン化し、授業と重なり、受講できない。→次年度に見直す必要がある)</li> <li>・学力指標GTZが目標に達していない。</li> <li>・図書の貸し出し(去年の数値が高く、今年も高く設定しすぎたため)</li> </ul>	

3)

大学では本校の生徒は年内に進路が決まる生徒が多く、今年から相手先の学校も年内で多くの学生を確保したい(合格の枠も増加)ということが追い風になり、今年是好調である。

専門はAO入試でほぼ合格してきている。看護も近隣のベルランド等に合格。

就職では就職希望の9名全員が合格し、難関の消防にも合格が1名でている。

1年スタディーサポート

例年並みだが、カリキュラムが違うため比較しづらい

平均の勉強時間 1:19(入学前) →0:30(入学後)

この時間の減りを少なくするのが課題だが、「日々の授業を大切に」、「勉強時間の確保」を目標に取り組みせたい

2年スタディーサポート

例年より高く、区分「B3」で入学。(通常は「C1」)2年で中だるみがみられるので、若干学力が低下している傾向にある。だが、勉強時間は0:32(前回) →0:34(今回)と改善傾向にある。

2年3学期を3年0学期と捉え、年明けには進路集会を開き、今後の意識を高めていきたい。

(意見)

・ベネッセのランク付けへの質問。金岡高校ではB3を維持するのが望ましいのか?

→「B3」と「C1」では大学の合格率に2倍の差があるので、「B3」が目標である。

4)

1年:行事等で頑張っているが、全体的に幼く、若い割合が例年に比べて多い。新観点で提出物が多くなり、生徒も苦しい状況である。年明けに去年行えなかった百人一首大会があり、行事に積極的に参加する生徒を育てたい。

2年:修学旅行に無事行けた。

授業について、ベル着席が定着していて、学習にも意欲を感じる。

河合の模試が例年より受験者が多い。進路担当が積極的に声掛けをしている

3年:推薦の結果が出てきて、不合格だった生徒への指導をしっかりとしていきたい。入試に向け、残された時間でどう進路実現していくか、進路決定した生徒をどう勉強させていくかが課題である。

5)

令和4年度入学生から新カリキュラムになり、教科書が一新されている。

6)

(意見)

・堺市主催「環境課題研究の発表会」が12月23日にフェニーチェ堺にて開催、金岡高校も出場。(去年は撮影だった)

学校HPに観覧動画のURLを載せるようにする

→府立高校が堺市とコラボするのは素晴らしい。与謝野晶子の応募の時もそうだったが、こういった取り組みは地域に知らせ、金岡力の向上につながる。

・金岡高校のダンス部員が金岡中学校を訪問し、1時間の指導後に、共に発表する予定。

→高校生を送ってくれてありがとうございます。愛し愛され金岡高校であるので、地域との連携を進めていきましょ

#### 次回の会議日程

日時 令和6年2月22日(木)14:00~

会場 大阪府立金岡高等学校 校長室